



©高宮ミンディ

科学技術を
伝える・つなぐ

STEAM
LIGHTNING
TALK

科学×イラストレーションで ひらめきの温度を伝える

京都大学アイセムス 特定助教／サイエンスイラストレーター
高宮ミンディ 氏

2022年10月31日(月)

16:30-17:20

京都リサーチパーク1号館2階サイエンスクラブ
(ハイブリッド開催)



対象者：企業広報担当者、発信が必要な研究職、大学生（学部生、大学院生）、教育関係者ほか

*科学コミュニケーション・研究発信に関心がある方、広報発信の企業内ご担当者、表現・発信力を活かしたい学生さんなどのご参加をお待ちしています。



Speaker

京都大学アイセムス 特定助教／サイエンスイラストレーター
高宮ミンディ 氏

言語学、音楽、ビジュアルデザインなど多方面を学び、現在は京都で主に科学を伝える国際広報と、それにまつわるイラスト、デザイン等を手がける。

Comment

研究成果が出た時の、そのワクワクの温度を多くの人々の手に届けるには、受け取る人たちが熱を感じる方法で届けてあげる工夫が必要になってきます。より多くの人々に科学の面白さを伝えるために、受け手の視点に寄り添った表現でコミュニケーションの入り口をつくるイラストを制作をしています。SNS時代に不可欠のプレスリリース用ビジュアルや、論文の認知度を上げる科学誌のカバーアートなどがどのように生まれるのかお話しします。

難解そうで近寄りがたいイメージのある「科学」「技術」。複雑に見える情報を分かりやすく「伝える」しごとは重要な役割を担っています。とくに、近年、論文の内容を簡潔にまとめること、また、文章では表現しきれない内容をビジュアル化することで、研究や技術開発についての積極的な発信・拡散につなげることが期待されています。

今回、研究国際広報、サイエンスイラストレーターとして活躍されている、京都大学iCeMS特定助教の高宮ミンディさんに、文章・ビジュアライズを活かした研究広報の魅力や理解を通訊する現場の試行錯誤についてお話いただきます。

「伝える」しごとに関心のある方、「伝える」必要のある方々のご参加をお待ちしています！

科学×イラストレーションで ひらめきの温度を伝える

科学技術を
伝える・つなぐ

STEAM
LIGHTNING
TALK

2022年10月31日(月) 16:30-17:20

京都リサーチパーク1号館2階サイエンスクラブ *オンライン参加受付あり

(会場アクセス) 京都市下京区／JR嵯峨野線 丹波口駅より西へ5分

プログラム:

16:30~17:00

ライトニングトーク (話題提供)

17:00~17:20

質疑応答

参加費: 無料

主催: 京都リサーチパーク(株)

お問合せ先:

京都リサーチパーク(株)

イノベーションデザイン部 [倉地]

[Mail] krp-id@krp.co.jp

